

# ☆きらりII☆

令和5年11月1日(水) No.33



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長:須藤 美香 Tel:0880-24-0006

## 11月の生活目標:本をたくさん読もう

### 興津小との交流～2学期～part2

2日目は、少し緊張感もとれ、前日より慣れてきているようでした。どの学年でもより日常に近い時間割を組み、両校の教員が交代で授業を進めました。子ども達が、授業で困らないように各学年が学習の進路の確認や授業の進め方等十分連絡を取り合い、検討をして実施しました。

1・2年生:生活科「ピオトープへいこう」



五・六年生:体育「多くの人数でゲームをしたりリレーをしたりすると盛り上がります」



5年生:図画「こども県展の出品に向けて絵を描いています」



三年生:体育「B&Gでキンボール体験」



1年生:国語「まとめてよぶことば」武内教頭先生が授業をしてくださいました



4年生:外国語活動「ハロウィンの仮装でゲームを」



【交流学习の感想】

興津小

- ◆みんなと遊べて楽しかった。(1年じゅねさん)
- ◆図工、体育が楽しかった。(2年まなとさん)
- ◆めちゃくちゃ楽しかった。算数が楽しかった。(3年みらいさん)
- ◆みんなでの授業も給食も遊びも楽しかった。(5年りなさん)
- ◆掃除する場所が多かった。広くて大変だった。人数が多い方が楽しい。  
4月楽しみに来ます。(5年ここなさん)
- ◇15人になっていつもと違う考えがでていつもより楽しかった。(5年みうさん)

11月1日(水) 高知新聞



ALTフランス先生と一緒に掃除を

【窪川】児童数の減少などで未開校する興津小学校(四万十町興津)の全児童14人がこのほど、統合先の東又小(同町黒石)に2日間通って合同授業を受けた。当初は不安いっばいだった児童らは徐々に打ち解け、2日目はあちこちで笑みが見られた。

興津小は去年が初年度で、児童は大人数の半分に過ぎず体勢に乏しい。統合先の東又小は児童数と興津小の3倍以上あり、両校は円滑な統合への準備として合同授業を企画した。

興津小の18人は10月26日午前7時半ごろ、教員に付き添われて学校などからバスに乗り、曲がりくねった峠道を越え、約30分かけて東又小に到着した。

各学年の教室では両校の教員が互いで指導したものの、興津小の児童は慣れない環境に緊張気味。しかし2日間で東又小の授業と通じ合ううち、親近感が生まれ、仲良く通じていた。

また初日は、来春東又小に入学する興津保育所の年長3人も給食に参加。両校の1年生と一緒に食事を楽しんだ。

興津小5年の橋本寛さんは「バスに乗るため早起きするのが大変だった。最初は不安だったが、友達ができ、授業も楽しかった。一緒に楽しめて安心できました」と話していた。

両校の坂本英校長(左)は「バス通学一つとつても子どもたちには大変。全児童がどきどきしながら臨んだ。東又の子からよく声をかけてもらい、素晴らしい交流ができた」と目を細めていた。

(編田 じ)

## 志和地区神祭

10月28日(土) 神祭での踊りが行われました。金次郎さんのお父さん、明さんのお父さんの太鼓のリズムに合わせて現在小学生の明さん、華穂さん、彩夏さん、朱里さんや中学生の七海さん、琥太郎さん、金次郎さん、来年入学のあおしくん達の踊りが、神社に奉納されました。地域の方が見守る中、伝統を受け継ぎ踊る姿に感動しました。このような文化が継承されていることに志和地区の人々の地域を愛し、人を愛する素晴らしさを感じました。

